広報とき　2016.9.1
Vol.1629

編集・発行　土岐市役所まちづくり推進課広報広聴係
〒509－5192　土岐市土岐津町土岐口2101
☎0572－54－1111／FAX0572－55－7763／http://www.city.toki.lg.jp

VEGETABLE OIL INK
環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています

いきものふれあいの里 陶史の森だより

土岐市ネイチャーセンター
☎㊾5144

パラソル？　それとも…

少し涼しくなった雨上がりの朝、ふと足元を見ると、直径１～３㎝ぐらいの茶色のパラソルがたくさん開いています(写真右下)。よ～く見ると、キノコです。柄は真っ黒で、非常に細長く(直径0.5㎜、長さ５～10㎝)針金のようです。その先端に、薄い皮状の傘があり“ひだ”が少ないのでパラソルのように見えます。

非常に細い針金のような柄が特徴的で、落ち葉を分解し、落ち葉の中から顔を出すので「ハリガネオチバタケ」という名前が付きました。傘はとても薄く、乾燥すると縮んでしまいますが、雨に当たり水分を吸うと、元通りの開いた状態になります。だから雨上がりの朝になると、たくさんパラソルが出現するのです。

また、ハリガネオチバタケは水分が少ないので、本などに挟んでおくと簡単に“押しキノコ”となり、しおりやはがきに貼り付けるととっても素敵だそうです。

キノコに詳しい方が、「下から見てごらん。あるものにとてもよく似ているよ」と教えてくれました。あ！なるほど！ランプシェードにそっくりだ！

森の日記　草木標本づくり教室

７月３日(日)

今にも雨が落ちてきそうな朝でしたが、元気いっぱいの子どもとお母さんたち、さらに植物好きのお姉さま方までと、ネイチャーセンターは大にぎわい。散策中に見つけた、お気に入りの草や葉っぱを持ち寄って、標本づくりを楽しみました。

“世界にひとつしかない宝物”のできあがり！もちろんお土産として持ち帰ってもらいました。

教室のご案内

９月

草木染め教室（要申込・定員20人）
９月11日(日)　午前９時～11時30分
草や木を煮出して白い布を染めます。

バードウオッチング（自由参加、雨天中止）
９月18日(日)　午前９時～11時30分
初秋の野鳥を観察します。

「陶史の森まつり」は９月24日(土)に開催します(雨天順延)。

10月

きのこ教室（要申込・定員20人）
10月２日(日)　午前９時～11時30分
陶史の森に生えるキノコを観察し、名前を教わります。

バードウオッチング（自由参加、雨天中止）
10月23日(日)　午前９時～11時30分
秋の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、希望する方に双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

陶史の森は自然環境保護地域です。動植物や石などは絶対に採らないでください。また、ペットの同伴はご遠慮ください。